

『箱庭のラブコール』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査

■アンケートの詳細

調査目的	『箱庭のラブコール』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『箱庭のラブコール』を読んだことのある20代～50代の男女15名
調査期間	2025年10月29日～2025年10月30日 2026年1月18日～2026年1月19日 2026年3月18日～2026年3月19日 2026年6月26日～2026年6月27日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/hakoniwanolovecall/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『箱庭のラブコール』を実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: 『箱庭のラブコール』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代男性	1人
20代女性	0人
30代男性	1人
30代女性	3人
40代男性	5人
40代女性	4人
50代男性	0人
50代女性	1人

Q2:『箱庭のラブコール』を実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～

★★★★★(とても面白かった):絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい

★★★★(面白かった):漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。

★★★(普通):面白いとも面白くないとも言えない。

★★(面白くなかった):あまり好きではない描写や要素があった。

★(全く面白くなかった):読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	8人
★★★★	6人
★★★	1人
★★	0人
★	0人

Q3:『箱庭のラブコール』を実際に読んだ感想を教えて下さい。

初めて会った時のお兄ちゃんが理想のお兄ちゃんすぎてめちゃくちゃ萌えました。派手なイケメンというわけではないけど、頭の良さそうな感じで。しっかり挨拶する感じも委員長タイプっぽくてめちゃくちゃ癖に刺さってしまいました。こんな人が義理の兄になるなんて最高すぎます。義妹ちゃんが可愛いというのがメインの漫画だとは思いますが、個人的にはお兄ちゃんが好きでたまらないです。

帰宅してからの場面転換がかなり上手だと感じました。個人的に父親が荷造りしているという点がいいですね。そこに兄がいれば、話したり別れを告げたりできますから。急にいなくなっている、そばにいてほしいのにいない、どうしようもない、っていう楓の感情がすごくわかりやすく描かれていました。あの泣き方は反則です。久しぶりに大人向けの漫画で泣きそうになりました。もちろん、電話ボックスでのシーンにもドキドキです。もう二人は会うことはないでしょうが、大人になってもきっと忘れられない思い出として心にしまっておくんだろうなと思います。

部屋の感じとか、かなり細かいところまで描き込まれているところがすごく好きです。最初はほんわかしていた感じの母親も、普通に年月が経って夫婦喧嘩をするようになっていたり。二人が最初に出会ってから今までの間にちゃんと時間が経ったことがわかります。最初は恥ずかしそうだった妹も、今ではお兄ちゃんにべったり。今までのこととかを想像できたりするのは、ちゃんと細かいところまで描写されているからなんだろうなと思いました。

妹のピュアさが最後まで描かれているので、ふしぎな爽やかさを感じてしまいました。こういう結ばれてはいけない関係性だからこそ燃える…という展開にめっぽう弱い方にはおすすめです。逆に、少しでも嫌悪感を抱く方には向いていない作品だと思います。一応最後の方までこなしているんで、そこは満足感があると思いますね。

絵がすごく可愛いです。今どきのタッチではありつつ、どこか懐かしさも感じる絶妙な絵柄でした。この妹ちゃんがまたすごく可愛くて、大人向けの漫画ではなく普通の漫画に登場してもおかしくないくらい。そんなに可愛いのに、そういうシーンではかなり濃く、兄が大好きであることを見せてくれます。また個人的に、義理の関係なのでそこまで不安にならずに読めるところも良かったです。

こんなかわいい女の子に大好きでいてもらえるなんてうらやましすぎる状況ですね。それにしても義理のお兄ちゃんってことでお部屋のベッドでゴロゴロってヤバいでしょう。それなりに体も女の子になってきているのに。初恋が義兄で、そのままその恋が実るなんていいなと思います。決して許されない恋だけど、楓ちゃんの素直さもあまり深刻じゃないのがいい。

段々とオンナになっていく義理の妹を見てドキドキしている兄。そして、兄に憧れを抱く妹。甘酸っぱさと背徳感が入り乱れる作品です。兄に男性的魅力が一切感じられないところはわざと書いていると思います。そのほうが感情移入しやすい。でも、妹も本当に清楚なので、端から見たらやっぱり禁断の関係だよなあと思ってしまうのです。

部活の遠征があるからと恋心をそのままに切り離されてしまって、そういうところが学生さんの恋愛事情って感じでキュンキュンしちゃいますね。いつまでもお兄ちゃん大好きな楓ちゃん。これだけ愛せる相手が見つかるなんてうらやましいし、愛されるお兄ちゃんもうらやましい。って一応義兄と義妹ですから許しちゃいけない恋なんですけどね。

爽やかな青春風ですけど、関係性は義理の兄妹ですからね…。そこがこの作品のポイントです。しかも、初恋だけあってかなり妹側が盛り上がっている様子。こういうのって成長して振り返った後に後悔しそう。成長後のギクシャク展開も描いてくれたら満点だと思いました。少女の成長過程に見える一瞬のきらめきがよく表現されていると思います。

こんな最初っから好感度高かったら、そりゃ結ばれちゃうよなあ…という展開です。お兄ちゃん、もちろん義理なんですけど、血の繋がりがいいことをいいことに好き放題してます。優男に見えてこういうことは積極的。でもクズに見えないのは描き方のせいでしょうね。妹ちゃんが喜んでいるからいいのかな？でも倫理観が刺激される展開です。

うわ一切ない。最初は普通の義理の兄妹物だったのに、その後まさか離れ離れになってしまうことになるのは。たしかにこっさりフラグは立ってましたが、せっかく気持ちが通じ合ったタイミングでこれはさすがにかわいそうすぎる。その後2人は雨の中で結ばれることにはなりますが、その際のやりとりもいたたまれない感じで、それを見てなんともやるせない気持ちになりました。本当にこれからどうなるんだろうこの2人。

とってもかわいらしいヒロインの楓ちゃんが好きなのは義理のお兄ちゃんって。つまりは禁断の愛ですよ。ね。なのにそれほどドロドロとしたものがないのは、イラストがポップでかわいらしいからでしょうか。二人が結ばれるって決して許されることではないけれど、ハッピーエンドと思ってしまおう。楓ちゃんを自然と応援したくなるのです。

純粹すぎるヒロインがかわいい。こんなにも愛されるなんてうらやましいですね。恋の障害となるのが部活の遠征って、そんなところも初々しくていいなと思いました。楓ちゃんはお兄ちゃんのが大好き。でも肝心の男の子の方は脈なしで妹としか思っていないのかと考えていたので、寝てる時にキスとか驚かされました。まだこんな幼い子に、やっぱダメでしょう。

電話ボックスで始めるのが衝撃でした。密室空間で密着して、お互いを求め合うのはドキドキを隠せるはずがありません。箱庭、ああ…これタイトル回収きちんとしていますね。物語としてもすごく丁寧で、終わり方も余韻がある雰囲気切なくて良かったです。

作り話とわかってはいるんですけど、この二人には本当に幸せになってほしいと心から思いました。正直、これくらいの年代は、見ていると応援したい気持ちでいっぱいになって、個人的にはドキドキ感よりも、そっちがメインになってしまいます。ただ、二人が離れ離れになるだけじゃなくて、雨の描写とか漫画全体の雰囲気がすごく切ないんですよね。。この漫画づくりの上手さは正直驚きました。大人向けの漫画でこれほど複雑な気持ちになれるとは。もう少し歳を重ねれば、二人が一緒になって幸せになれる未来もあるのかなって想像しちゃいます。

漫画全巻の部屋

by (株)グリックス